

報道関係者各位

## 百人一首の第一人者、吉海直人氏講演会 「百人一首と漢詩」を開催

2023年5月13日（土）13:30～14:30 嵯峨嵐山文華館

嵯峨嵐山文華館は、百人一首研究の第一人者である、吉海直人氏（同志社女子大学特任教授）を招き、百人一首に関して様々な角度から講演いただくイベントを開催します。

日本文学の研究に40年以上携わっている吉海直人氏は、「百人一首」に関する著書も多数執筆する百人一首研究の第一人者です。今回は現在開催中の「橋本閑雪 生誕140周年 KANSETSU 一入神の技・非凡の画一」にちなみ、百人一首と漢詩についてご講演いただきます。橋本閑雪は幼き頃より儒教を学び漢詩に精通していたことから作中にも多くの漢詩が登場します。



事前予約不要・入館料のみで、聴講することが可能なので、百人一首誕生の地で「百人一首と漢詩」の魅力を気軽に味わうことができます。

### 吉海直人氏講演会「百人一首と漢詩」開催概要

**日時：5月13日（土）13:30～14:30**

**会場：嵯峨嵐山文華館 2F 畳ギャラリー**

**講師：吉海直人**

**参加費：無料 ※別途入館料が必要**

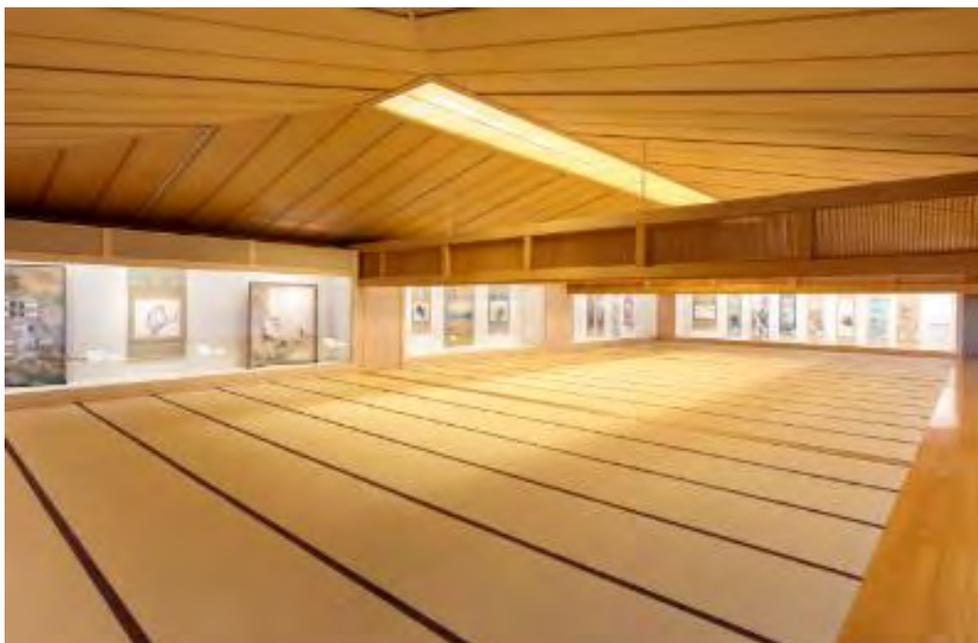
**事前予約：不要**

#### 吉海直人氏プロフィール

同志社女子大学特任教授。中古・中世の物語文学及び和歌文学、百人一首の悉皆研究。『源氏物語〈桐壺巻〉を読む』（角川ソフィア文庫）、『古典歳時記』（角川選書）、『暮らしの古典歳時記』（角川選書）、『百人一首を読み直す2 言語遊戯に注目して』（新典社選書）など著書多数。



## 百人一首の聖地、120畳の畳ギャラリーで開催



嵯峨嵐山文華館は、百人一首が誕生した小倉山の麓、「百人一首の聖地」に位置します。2階の「畳ギャラリー」では、競技かるたのトップ対決「ちはやふる小倉山杯」も行われています。いぐさの香りに包まれる120畳の大広間で、橋本関雪による秀逸な日本画に囲まれた空間で講演をお聞きいただけます。

## プレスリリース／ご取材に関するお問合せ

「嵯峨嵐山文華館」広報事務局（共同ピーアール内）  
担当：田中、樋口  
TEL：03-6264-2045 Email：samac-pr@kyodo-pr.co.jp

## 一般の方からのお問合せ

■ 嵯峨嵐山文華館  
TEL：075-882-1111（嵯峨嵐山文華館事務局）  
お問い合わせフォーム：<https://www.samac.jp/contact>

## 嵯峨嵐山文華館について

### 百人一首の歴史と日本画の粋を伝えるミュージアム

1000年以上も前から歌枕として詠まれ、愛されてきた嵯峨嵐山の風景。当館はこの地で誕生したと伝えられる百人一首の歴史やその魅力と、日本画の粋を伝えるミュージアムです。石段を上がり、冠木門をくぐって足を踏み入れると、春はしだれ桜、初夏はサツキツツジ、秋は紅葉、冬は冠雪と、四季の美しさを楽しめる石庭。百人一首ゆかりの小倉山を背にし、大堰川を借景として取り込む2階からの眺めは、まさに日本画の世界のようです。



1階の常設展示では100体の歌仙人形（フィギュア）と歌の英訳が並び、藤原定家によって百人一首が撰ばれた時から昨今人気の競技かるたに至るまでの変遷をご紹介します。また120畳の広々とした2階の畳ギャラリーでは、じっくり座って自由に鑑賞することも可能。石庭を望む明るいテラスにはカフェスペースが設けられており、景色を楽しみながらお寛ぎいただけます。

